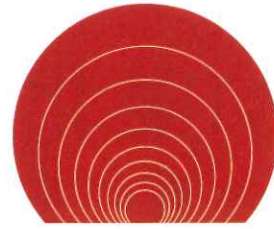


「新しい東北」
復興・創生

顕彰



復興庁
Reconstruction Agency
新たなステージ 復興・創生へ
新しい東北

はじめる挑戦 @東北

「新しい東北」の創造に向け、被災地の地域課題を
解決するため活動されてきた方々の取組を表彰します

【対象】

東日本大震災の被災地が直面している地域の課題解決に向けて
取り組んでいる個人・団体

※自薦・他薦を問わず、ご応募お待ちしております。

【公募期間（予定）】

2018年10月1日(月)～10月31日(水)

「新しい東北」とは

人口減少、高齢化、産業の空洞化... 全国的な課題、被災地では特に
顕著です。大規模な災害公営住宅でのコミュニティ、風評被害対策...
被災地特有の課題も様々です。まちの賑わいを取り戻すため、これ
までの手法や発想にとらわれない新しい挑戦が生まれています。震
災後に立ちあがった数々の挑戦、これが「新しい東北」です。

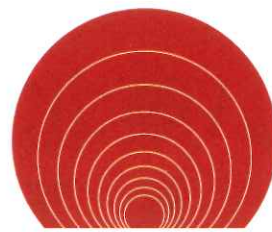


主催 復興庁

WEB <https://www.newtohoku.org/kenshou/> (QRコードからもアクセスできます)

問合せ 「新しい東北」復興・創生顕彰運営事務局 (株式会社日本経済研究所ソリューション本部内)
〒100-0004
東京都千代田区大手町一丁目9番2号大手町フィナンシャルシティグランキューブ15F
TEL: 03-6214-4627 FAX: 03-6214-4606 MAIL: newtohoku@jeri.co.jp





平成29年度 受賞者の活動内容紹介

齊藤賢治氏 (一般社団法人大船渡津波伝承館 理事長兼館長)

岩手県大船渡市

東日本大震災で津波に遭遇した自身の経験と自ら撮影した映像を使用し、自ら被災の経験を伝える語り部としての活動に取り組み、2013年に「大船渡津波伝承館」を設立。

釜石〇〇会議実行委員会

岩手県釜石市

市民有志や市職員が主体となって、2015年に設立。釜石に暮らす市民が主体となって、自ら考え、釜石をより楽しく魅力のあるまちにするためのきっかけづくりを提供。

特定非営利活動法人 遠野まごころネット

岩手県遠野市

遠野市民を中心として結成された団体。花を育てて「憩い」の場を、バジルやラベンダーなどのハーブを育てて「なりわい」の場をつくることを目指す「ソーシャルファーム」を運営。

愛さんさんグループ

宮城県石巻市

震災後のボランティアで被災地での雇用創出の必要性を感じ、2013年に高齢者向けの配食サービスを開始。2017年からは、共生型複合施設「愛さんさんビレッジ」を運営。

一般社団法人 日本カーシェアリング協会

宮城県石巻市

東日本大震災を契機に設立。全国から自動車の寄付を集め、仮設住宅などで被災された方々を対象としたカーシェアリングをサポート。

観光チーム気仙沼

宮城県気仙沼市

水産業を中心に発展してきた気仙沼ならではの「しごと」や「くらし」を発信する「しごと場・あそび場ちよいのぞき気仙沼」を立ち上げ、観光客に工夫をこらしたプログラムを提供。

特定非営利活動法人 ザ・ピープル

福島県いわき市

「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」を立ち上げ、新たな地域産業の創出に向け、有機栽培されたコットンを使った商品を開発。

特定非営利活動法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会

福島県相馬市

東日本大震災の後、精神科医療の提供体制の確保が困難になった相双地区において、住民のメンタルヘルスの向上や、精神的な不調を有する方のサポートに取り組む。

味の素株式会社グローバルコミュニケーション部CSRグループ「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト」

東京都

被災3県の応急仮設住宅や災害公営住宅等にお住まいの方々を中心に、移動式調理台を活用した参加型「健康・栄養セミナー」を継続的に実施し、住民の健康維持をサポート。

きっかけ食堂

京都府

関西の大学生が、毎月11日の夜に京都で運営する東北の食材を使った食堂。東北の魅力を発信し、東北に思いを馳せるきっかけを提供。

「新しい東北」復興・創生顕彰の詳細はこちらからご確認ください

WEB

<https://www.newtohoku.org/kenshou/>

